

2022年度 第三分科会 活動報告

1. 会員校及び会員数

36大学40名(前年度参考42大学45名)

<会員校一覧(50音順)>

	大学名		大学名
1	青山学院大学	19	専修大学
2	亜細亜大学	20	創価大学
3	跡見学園女子大学	21	高千穂大学
4	神奈川大学	22	拓殖大学(2名)
5	鎌倉女子大学	23	帝京大学(2名)*12月1名退職
6	神田外語大学	24	東海大学
7	北里大学	25	東京家政大学
8	共立女子大学	26	東京経済大学
9	杏林大学	27	東京農業大学
10	国立音楽大学	28	東洋英和女学院大学
11	国土舘大学	29	二松学舎大学
12	埼玉学園大学	30	日本女子大学
13	城西大学	31	日本大学(2名)
14	上智大学	32	武蔵野大学
15	昭和女子大学	33	明星大学
16	女子栄養大学	34	目白大学
17	駿河台大学	35	立正大学(2名)
18	聖心女子大学	36	和洋女子大学

※カッコ内は、複数登録者の人数

2. 運営委員一覧

構成員(担当役員1名、運営委員長1名、副運営委員長1名、運営委員6名)

	担当役員 今村 早苗	跡見学園女子大学
1	運営委員長 野澤 和世	和洋女子大学
2	副運営委員長 田中 めぐみ	立正大学
3	運営委員 長井 総之介	鎌倉女子大学
4	運営委員 藤原 太一	北里大学
5	運営委員 早乙 女碧	跡見学園女子大学
6	運営委員 鎌田 奈央	国立音楽大学
7	運営委員 鈴木 翔子	東洋英和女学院大学
8	運営委員 杉山 大	女子栄養大学

3. 分科会活動研究目的(分科会細則 第2条(3)より)

ダイバーシティ推進の立場から、調査、指導等諸事情を専門的に研究

4. 年間活動テーマ

年間活動テーマ:大学におけるダイバーシティ支援のあり方

サブテーマ:ダイバーシティを阻む要因を考え、支援のあり方を探る

5. 活動計画

開催日	研究内容	会場
第1回研究会 6月29日(水) 12:30~ 16:30	<ul style="list-style-type: none"> ・定時総会(2021 年度決算報告及び 2022 年度活動計画) ・講演:「大学におけるダイバーシティ支援のあり方」 講師:筑波大学 ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター顧問 特命教授 五十嵐 浩也 氏(予定) ・グループ活動打ち合わせ 	ZOOM 出席 38 名 出席率 95%
第2回研究会 9月2日(金) 14:30~ 17:30	<ul style="list-style-type: none"> ・40 周年記念式典 第2分科会合同開催 ・講演「LIFE SHIFT~100 年時代の行動戦略~」 ・講師:佐藤 朋保氏(東洋経済新報社 出版局次長/編集第 3 部部长) 	東京都市大学 世田谷キャンパス 対面・オンライン ハイブリッド
第3回研究会 8月~12月	グループ活動(研究活動)	—
第4回研究会 11月30日(水) 12:30~ 16:30	<ul style="list-style-type: none"> ・講演:「アンコンシャスバイアス:無意識の思い込み」 講師:一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所 代表理事 守屋 智敬 氏 ・グループ活動打ち合わせ 	ZOOM 開催 出席 37 名 出席率 92.5%
第5回研究会 1月25日(水) 12:30~ 16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ活動報告会(研究の情報を全体で共有する) ・定時総会(2022 年度の振り返りと 2023 年度活動計画について) ・情報交換会 	和洋女子大学 ハイブリッド (第 2 分科会との 交流) 出席 36 名 出席率 92.3%

※グループ討議のメンバーは企業訪問グループ(年間固定)を中心に行います。

名称	内容
グループ活動 (研究活動) 8月~12月	<p>グループ単位で年間活動テーマに沿って企業訪問やインタビューを実施し、第 5 回研究会「グループ活動報告」において分科会全体で共有する。</p> <p>※予め訪問(研究)希望するテーマ別に 8~9 名のグループを設定。</p> <p>【女性活躍促進(女子学生支援)、外国人留学生支援、障害のある学生支援(小分類:身体障害、精神障害、発達障害)、LGBTQ+ 学生支援】</p>

以上